花と木の実践養成教室

多肉植物について

令和7年8月12日(火)



多肉植物が自生している場所は、湿度が低く乾燥地で、水はけが良く日当たりの良い所です。

屋外で育てる場合は、日当たり良く雨の当たらない軒下で管理します。

屋内で育てる場合は、充分な日当たりがあれば大丈夫ですが、日照不足になると徒長してしまうので、1日に3~4時間位は光が当たる場所を選びましょう。

多肉植物の寄せ植えづくり



用意するもの

切り口は乾燥させるので、事前に切り取っておきます。

固まる土

ブロンズ姫



パリダム





火祭り

固まる土に水を含ませて、粘りが出るまで混ぜてから 容器に山盛り固まる土を入れます。





多肉植物をバランス良く葉の付け根まで押し込んで、植え付けていきます。

※葉は取れやすいの で優しく扱います!





多肉植物の寄せ植えの完成です!





